

南浦洞でオリジナルの短編映画を作ってみよう！

「釜山映画体験博物館」 「マーベルエクスペリエンス」 VR体験施設、続々オープン

人気観光地の中区・南浦洞(ナンポドン)は釜山国際映画祭(BIFF)発祥の地で、海雲台(ヘウンデ)区に専用館「映画の殿堂」ができるまで、BIFFの中心地としてにぎわった。周辺のチャガルチ市場や国際市場、龍頭山(ヨンドウサン)公園も韓国映画の撮影によく使われ、南浦洞一带は映画と縁の深い街として知られる。ここに最近、映画や映像をテーマにした観光施設が続々とオープンしている。

龍頭山公園近くの「釜山映画体験博物館」は映画専門の展示施設。7月のオープン後、連日多くの観光客が訪れている。1895年に世界で初めて上映された映画から現代の最先端デジタル作品まで、映画の歴史を幅広く紹介する。米国映画『マトリックス』でおなじみの、時が止まったように見える撮影技法「タイムスライス」やBGM、効果音などを活用して、オリジナルの短編映画を作る体験もできる。博物館の利用時間は午前10時から午後6時ま



「映画・映像の都市」釜山には、最新の映像技術を体験できる施設が多い。龍頭山公園近くに7月オープンした「釜山映画体験博物館」もその一つ(写真は博物館でVR体験を楽しむ市民)。

で、月曜日は休館。入場料は一般1万ウォン、3～18歳7千ウォン。

南浦洞のBIFF広場付近には、釜山出身の芸能人が故郷の思い出を語る映像や、手形を展示する「エンターテイナー通り」が9月に誕生。BIFF広場から東に都市鉄道1号線南浦駅付近まで伸びる細い路地(630m)を活用した。映像に登場するのは、△映画『国際市場で逢いましょう』のユ

ン・ジェギョン監督△俳優のチョ・ジヌン、チャン・ヒョク△アイドルグループApinkのチョン・ウンジ、「Secret」の元メンバー、ハン・ソナ△ロックバンド「CNBLUE」のチョン・ヨンファなど。通りには、昔の喫茶店「茶房」(タバヤン)や居酒屋の風景を描いた壁画や、1950～80年代に韓国で流行した音楽が聞ける空間「音楽茶房」などもある。米国ウォルト・ディズニー所有の映画

会社「MARVEL(マーベル)」のヒーローがテーマの体験施設「マーベルエクスペリエンス」も10月末、釜山駅近くにオープンした。地球を救うためのチーム「アベンジャーズ」の一員になったつもりで敵と戦う仮想現実(VR)アトラクションなどが楽しめる。入場料は、施設利用2時間までの基本券が、一般(19～64歳)平日3万4千ウォン、土日祝3万9千ウォン。

「TERA M」など新作ゲーム、多数お目見え 韓国最大のゲームショー「G-STAR 2017」 11月16～19日、BEXCOで…過去最大規模



韓国最大のゲームショー「G-STAR 2017」が11月16～19日、海雲台区のBEXCOである(写真は昨年G-STARで新作ゲームを体験する観覧客)。

韓国最大のゲームショー「G-STAR 2017」が11月16～19日、海雲台(ヘウンデ)区の展示コンベンションセンター「BEXCO」である。過去最多の2,758ブースが出展される。

日本のNEXONや、韓国からは「リネージュ2レボリューション」のNetmarble Games、「バトルグラウンド」のBluehole Studioなど大手ゲーム会社が新作を発表予定。メインスポンサーのNEXONは、過去最多の約300ブースを出展、PC・モバイルゲームの未公開新作を中心に披露する。

Netmarbleは約100ブースで新作の体験イベントを実施。日本でも人気のモバイルオンラインRPGゲーム「TERA」の続編「TERA M」を発表するとみられ、ゲームフ

ァンの関心を集めているという。Blueholeは日本映画「バトル・ロワイヤル」のように、最後の1人だけが生き残るといふ一人称アクションサバイバルゲーム「バトルグラウンド」の招待競技を開催。そのほか、対戦型ゲームなどで競う「eスポーツ」大会もある。ゲームの体験イベントの他にも、ゲームキャラクターのコスプレや屋外での音楽公演など多彩なプログラムが準備されている。

G-STARの観覧時間は午前10時から午後6時。開幕日は正午からの入場となる。入場料は一般8千ウォン、中高生4千ウォン。入場券はG-STARホームページ(www.gstar.or.kr)で予約するか、会場で購入する。

釜山の思い出を俳句にしよう 読者応募作品、第13回発表

釜山市の日本語新聞『ダイナミック釜山』は「釜山の思い出を俳句にしよう」という企画を実施しています。人々との触れ合いや食べ物、観光地など、釜山をテーマにした俳句を1年を通して募集しています。寄せられた作品は紙面で紹介し、記念品を送付します。簡単なコメントや写真も添えていただくと、あわせて掲載します。お名前とご住所を明記のうえ、電子メール(hkcho@korea.kr)か郵便(釜山市蓮堤区中央大路1001、釜山市庁9階『ダイナミック釜山』担当宛)で送ってください。問い合わせは電話(+82-51-888-1387)かメールをお願いします。皆様のご応募をお待ちしています。

松島の 澄み渡る空 晩夏かな

いつもダイナミック釜山を送っていただきありがとうございます。毎月楽しく読ませていただいています。8月末、釜山に旅行した際、松島に遊びに行った時の写真です。

坂口圭太郎(熊本市中央区)



三光寺(サムグァンサ) 森林浴と 心の洗濯(セタク)

釜山の西面近くにある三光寺は大好きなお寺の一つです。山に囲まれたこのお寺に来るといつも心が洗われ、森林浴と心の洗濯をすることができ、すっきりした気持ちになります。とくに朝早くに行くと空気が澄んでいておすすめです！

平原マキ(福岡市南区)

